



## 文献検索今昔 (Index Medicus から New PubMed まで)

医療統計学 教授  
樋之津 史郎

私が筑波大学の5年生だった1985年初夏、1年間の臨床実習中に初めて文献検索を経験した。ある診療科では、学生が担当した患者さんの疾患に関連する論文を検索し、その内容を簡単にまとめてレポートする課題があった。まず教員から当時の文献検索法を教えてもらった。裏面の文字が透けて見えそうな薄い紙に膨大な数の論文情報(タイトル、著者名、雑誌名、ページなど)がまとめてあるIndex Medicusという分厚く重い冊子を使って論文を検索するのだ。早速実習後に医学図書館



でIndex Medicusを開き、疾患名、検査方法、治療法などに分類された論文のリストから自分でも読めそうな3論文をメモした。当時スマホは無かったので(カメラ付き携帯が最初に発売されたのは1999年)写メを撮るなど考えもしなかった。その時私がIndex Medicusに対して思ったのは「何て便利なものが世の中にあるのか」だった。雑誌が整理してある書庫に行き、論文を見つけ、アブストラクトを一生懸命読んでレポートに使う論文(自分でも理解できそうな内容と分量)を厳選してコピーした。

研修医になってからは、医学図書館にCD-ROM版のMEDLINE(Index Medicusの電子版)が導入され、検索対象年代ごとにディスクを入れ替えて検索していた。検索結果はパソコンに接続したプリンターから印刷でき、3.5インチのフロッピーディスクに保存することもできた。「何て便利になってきたんだ」と感激していた。

CD-ROMは最大容量700MB(GBではなくメガバイト!)なので、年々使うディスク枚数が増えていった。その後、複数ディスクを入れ替えずに検索するチェンジャーが導入され、さらに学内ネットワークからディスク共有して研究室のパソコンで検索ができるようになった(少し感激した)。

1996年から米国National Library of MedicineはMEDLINEをインターネット上で検索できるPubMedの試験運用を開始し、1997年から正式にサービスが開始された。当時、日本の研究者の中には「米国の予算で運用されるシステムなので、日本からの接続は制限されるのではないか?」という懸念を持つ人もいたが、いざ蓋を開けてみると世界中どこからでも検索可能であった。「何て便利なものが無料なんだ」と感激したことは言うまでもない。PubMedはキーワードを入れてリターンキーを押すと、自動的にMeSHと呼ばれるMEDLINEの中で使われているキーワード体系の言葉を使って検索式を自動的に作り、検索漏れを減らすようにサポートするシステムが動いている。この自動作成される検索式が、なかなかの優れ物である。検索結果のSearch Detailsボックスの中にある検索式を一度見て欲しい。

PubMedは2020年4月を目処にNew PubMedにリニューアルするとホームページにアナウンスされた。現在のデザインはスマホで検索するには文字が小さすぎ、幅が広すぎるといのも更新の理由らしい。すでにPubMedで検索した結果のサマリーを表示させオープンアクセス論文であればPDFファイルが開き全文が読める時代である。紙媒体を発行しない電子ジャーナルのみの雑誌も増えてきた。文献検索から全文表示まですべてスマホで行う時代になるのだろう。では、スマホ対応の次は何だろうか。これからもPubMedの新サービスに感激する事を期待しながら文献検索をする毎日である。



令和2年度

# 国外学術雑誌整備結果について

国外学術雑誌の購入については毎年度、学内の購読希望調査を行い、調査結果をもとに当センター運営委員会で検討しております。令和2年度については約265万円の不足額が見込まれ、予算内で現状のコンソーシアムによる電子ジャーナルの提供を維持するため、当センター購読誌(10誌)を下記のとおり中止とさせていただきます。また、令和3年度に国外学術雑誌整備の見直しを行うため、大学全体としての購読希望調査の協力をお願いする予定です。

表1. 令和2年度 契約中止雑誌 [×印が令和2年より中止、最新年の閲覧不可]

No.	誌名	出版社	形態		令和元年購読先	備考
			冊子体	電子		
1	Alcoholism : clinical and experimental research	Wiley-Blackwell	-	×	情報センター	
2	American journal of psychiatry	Am Psychiat Assoc Pub	-	×	情報センター	
3	Biochemical journal	Portland Press	-	×	情報センター	
4	Biochemical Society transactions	Portland Press	-	×	情報センター	
5	Bulletin of the atomic scientists	Taylor & Francis	-	×	物理学	
6	Clinical Nuclear Medicine	Lippincott	-	×	情報センター	
7	Endocrinology	Endocrine Society	-	×	情報センター	
8	Journal of bone and joint surgery. American volume	Lippincott	×	閲覧可	整形外科科学講座	
9	Journal of histochemistry and cytochemistry	Sage	-	×	情報センター	
10	Journal of nutrition	Am Soc Nutrition	×	×	情報センター	
11	Journal of occupational therapy, schools & early intervention	Taylor & Francis	×	×	作業療法学科	
12	Journal of thoracic oncology	Elsevier	-	×	呼吸器外科学	
13	Midwifery today	Midwifery today	×	閲覧可	情報センター	冊子体 刊行中止
14	Molecular endocrinology	Endocrine Society	-	×	情報センター	
15	Neuroreport	Lippincott	-	×	情報センター	
16	Pediatric neurology	Elsevier	-	×	小児科学講座	
17	World Hospitals and Health Services	International Hospital Federation	×	-	情報センター	冊子体 刊行中止

(情報センター購読誌については、年間利用件数70件以下を対象とする)

表2. 令和2年度 整備誌数(予定)

区分	令和元(平成31)年度		令和2年度				差異	
	購読誌数	提供誌数	新規購読	購読中止	購読誌数	提供誌数	購読誌数	提供誌数
冊子体								
情報センター	39	-	0	2	37	-	-2	-
講座	31	-	0	2	29	-	-2	-
合計	70	-	0	4	66	-	-4	-
電子ジャーナル								
情報センター	191	7,062	0	10	181	7,286	-10	224
講座	49		0	4	45		-4	
合計	240	7,062	0	14	226	7,286	-14	224

註、「電子ジャーナル提供誌数」は、コンソーシアム参加による提供数を含む総誌数でProQuest提供誌(※)を含む(重複誌も含む)

**※ ProQuest 提供誌**  
電子ジャーナルパッケージ「ProQuest Health & Medical Collection」を提供しており、医学・保健医療学分野の学術誌 約3,400誌のフルテキストを利用できます。  
ただし、利用タイトルによっては掲載禁止期間が設定されていることがありますので、刊行から数ヶ月間、論文の閲覧ができない場合があります。

## 令和3年度 国外学術雑誌 購読希望調査の実施について(予告)

令和2年3月、学内の全所属講座等を対象に、国外学術雑誌の購読希望調査を実施する予定です。この調査結果を元に、令和3年度の国外学術雑誌整備計画を検討させていただきますので、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

# 今春、卒業・課程修了、退職予定の皆さまへ

図書館 ID カード手続きを行ってください / 受付開始は 3 月 2 日(月)からです

今春、卒業及び課程修了、退職される皆さまにつきまして、現在お持ちの学生証、図書館 ID カードではご利用ができなくなります。引き続き図書館を利用される場合は、図書館 2 階カウンターで手続きをお願いいたします。

現在の身分	4 月以降の身分	現 ID カード有効期限	新 ID カード発行手続き	新 ID カード受け渡し
医学部学生	本学研修医	4 月 1 日(水) ※	不要	臨床研修・医師キャリア支援センターより配布 (4 月 1 日以降)
	学外研修医	3 月 19 日(木)	利用申請書提出 (学外者用)	図書館 2 階カウンターでお渡し (卒業生カード)
保健医療学部学生	附属病院勤務 (看護部)	4 月 1 日(水) ※	不要	看護部より配布 (4 月 1 日以降)
	附属病院勤務 (看護部以外)		利用申請書提出 (学内者用)	図書館 2 階カウンターでお渡し (4 月 1 日以降)
	学外勤務	3 月 19 日(木)	利用申請書提出 (学外者用)	図書館 2 階カウンターでお渡し (卒業生カード)
課程修了者 ・大学院生 ・研究生 ・専攻科生	大学院生 研究生	4 月 1 日(水) ※	不要	大学院: 学務課より配布 研究生: 講座・教室より配布 (4 月 1 日以降)
	上記以外の学 内勤務		利用申請書提出 (学内者用)	図書館 2 階カウンターでお渡し (4 月 1 日以降)
	学外勤務	3 月 19 日(木)	利用申請書提出 (学外者用)	図書館 2 階カウンターでお渡し (卒業生カード/学外者カード)
教職員	学外勤務	3 月 31 日(火)	利用申請書提出 (学外者用)	図書館 2 階カウンターでお渡し (卒業生カード/元教職員カード /学外者カード)
	学内勤務だが 身分や所属の 変わる方	-	利用申請書提出 (学内者用)	図書館 2 階カウンターでお渡し (4 月 1 日以降)

## ※要自己申請

■卒業式(3 月 19 日)以降は、図書館通常開館の入館のみ 4 月 1 日まで延長できます。特別開館も入退館を希望する方は、特別入館カードを貸出しますので、カウンターへお申し出ください。

■卒業式(3 月 19 日)以降の図書等の貸出、文献複写申込はできません。

注 1: 学生証は学務課へ返却、旧図書館 ID カードは、図書館 2 階カウンターへ返却ください。  
注 2: 「学外研修医、学外勤務」となる方の図書館 ID カード発行は、道内在住及び道内勤務者に限りです。道外勤務者は、学外文献複写依頼申込用の ID 番号とパスワードは発行可能です。

## 退職、修了される方は必見!!

## SAINS アカウント継続利用申請について

2019年10月1日より、札幌医科大学学術ネットワーク（SAINS）のアカウントについて、**退職や修了により学内者の身分を失った後も継続利用を希望する場合は、申請書と誓約書の提出が必要**となりました。

これは、先般のメールアカウントの不正使用事案を踏まえ、アカウント管理の適正化に向けた取組を強化するものです。今後継続利用が認められたアカウントは、**1年毎の更新が必要**となりますのでご了承ください。（初回の再継続申請期間満了日は2021年7月31日を予定）  
なお、原則すべての学外者アカウントをご利用の皆様には継続申請の提出が必要となります。

詳細については下記ホームページをご覧ください。必要がありませんが、おおよそ以下の内容となります

- 学内者の身分を失った方が SAINS アカウントを継続するためには継続利用申請が必要
- 継続利用申請には、「継続利用申請書」と「誓約書」が必要
- 継続利用申請は 1 年更新  
（最初の期間満了日は翌年の7月31日。但し、申請日から翌年の7月31日まで1年未満である場合、翌々年の7月31日が期間満了日となる。）
- 2019年6月以降にパスワードを変更していない場合はパスワード変更が必須

**継続利用申請を行わなかった場合、学内身分を失った日より2ヶ月でアカウント抹消を実施します。**  
学内身分を失ってから比較的短期間で再度学内身分を得る予定であっても、継続利用申請をお願いします。

ホームページ

退職・修了等の後（学外者）の SAINS アカウント利用について  
<https://infornavi.sapmed.ac.jp/jpn/news/4675/>



総務・システム係

内線: 22390/22490

Email: [icccj@sapmed.ac.jp](mailto:icccj@sapmed.ac.jp)

### ◆総合情報センターへのお問い合わせ先

お問い合わせ内容	内線	E-mail	照会先
図書館の利用に関すること	24240	<a href="mailto:libserv@sapmed.ac.jp">libserv@sapmed.ac.jp</a>	利用サービス（カウンター）
学内所属員の文献複写依頼に関すること	24180	<a href="mailto:illr@sapmed.ac.jp">illr@sapmed.ac.jp</a>	利用サービス
学外からの文献複写の申し込みに関すること	24170		
図書に関すること	24160	<a href="mailto:book@sapmed.ac.jp">book@sapmed.ac.jp</a>	図書係
雑誌に関すること	24230	<a href="mailto:serial@sapmed.ac.jp">serial@sapmed.ac.jp</a>	図書係
札幌医学雑誌に関すること	24160	<a href="mailto:satuisi@sapmed.ac.jp">satuisi@sapmed.ac.jp</a>	図書係
メールアドレス、LAN への機器接続に関すること	22390	<a href="mailto:icccj@sapmed.ac.jp">icccj@sapmed.ac.jp</a>	総務・システム係
図書館へのご意見・ご要望に関すること	24180	<a href="mailto:libserv@sapmed.ac.jp">libserv@sapmed.ac.jp</a>	利用サービス

誌名「Barks（パークス）」は、本の語源でありますラテン語の「樹皮（liber）」の英訳です。

パークス  
**Barks**

Sapporo Medical University  
Scholarly Communication Center

北海道公立大学法人  
札幌医科大学附属総合情報センター

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目  
TEL 011-611-2111(代表) FAX 011-641-9646

URL <https://infornavi.sapmed.ac.jp/jpn/> E-mail [libserv@sapmed.ac.jp](mailto:libserv@sapmed.ac.jp)